

Dell S3219D

ユーザーガイド

モニターモデル：S3219D
規制モデル：S3219Dc



- **注意**：注意は、コンピュータをより使いやすくするための重要な情報を示します。
- △ **警告**：警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が起こりうることを示します。
- ⚠ **危険**：危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

Copyright © 2018 Dell Inc.またはその子会社。 All rights reserved. Dell、EMC、および、他の商標は、Dell Inc.またはその子会社の商標です。他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

2018 – 09

Rev. A00

目次

お使いのモニターについて	5
パッケージ内容	5
製品の特徴	7
機能とコントロールの識別	8
前面ビュー	8
背面ビュー	9
側面ビュー	10
モニタースタンドを取り付けていない状態の底面ビュー	10
モニターの仕様	12
解像度の仕様	13
ビデオのサポートモード	13
プリセットディスプレイモード	14
電氣的仕様	14
物理特性	15
環境特性	16
電源管理モード	17
プラグアンドプレイ機能	19
LCDモニター品質とピクセルポリシー	19
お手入れのガイドライン	19
モニターの清掃	19
モニターの設定	20
台を取り付ける	20
モニターの接続	22
HDMIおよびUSB 3.0ケーブルの接続	22
DPケーブル(別売り)の接続	22

ケーブルを整理する	23
台を取り外す	24
壁取り付け(オプション)	26
モニターの操作	27
モニターの電源をオンにする.	27
フロントパネルコントロールの使用.	28
OSDコントロール	29
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用.	30
モニターの設定	43
最大解像度の設定	43
インターネットに繋がったDellデスクトップ、またはDellポータブル コンピューターを使用している場合	43
Dell製以外のデスクトップ、ポータブルコンピューター、グラフィック カードをご使用の場合	44
傾斜の使用	45
トラブルシューティング	46
セルフテスト	46
ビルトイン診断	47
共通の問題	48
製品固有の問題	51
付録.	52
安全上の注意	52
FCC通知 (米国のみ) およびその他の規制情報	52
Dellに連絡.	52
ピン割り当て.	53
ユニバーサルシリアルバス (USB) インターフェイス	55



お使いのモニターについて



パッケージ内容

モニターには、表に示されるコンポーネントが付属しています。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、何か足りない場合には [Dell に連絡](#) をご覧ください。

 **注意：その他のスタンドを使って設定する場合は、そのスタンドに付属の説明書を参照してください。**

	モニター（VESA カバー付）
	スタンドライザー
	スタンド台
	電源ケーブル（国によって異なります）
	HDMI 1.4 ケーブル



	<p>USB 3.0 アップストリームケーブル</p>
	<ul style="list-style-type: none"> • クイックセットアップガイド • 安全および規制情報



製品の特徴

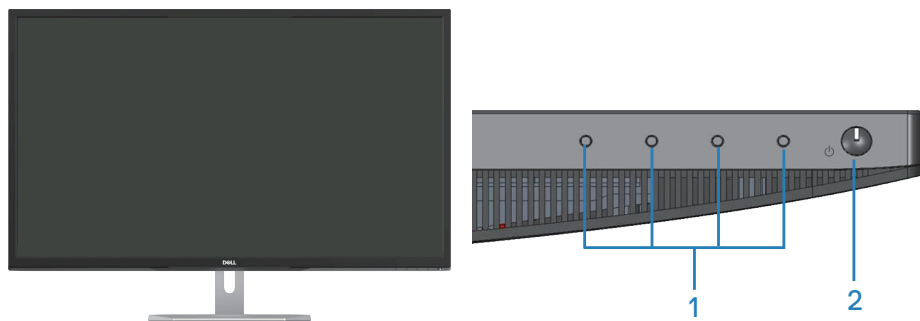
Dell S3219D モニターには、アクティブマトリクス方式、薄膜トランジスタ (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD)、静電防止、LED バックライトが搭載されています。モニターの特徴は次のとおりです。

- 81.28 cm (32 インチ) の表示可能領域のディスプレイ (対角で測定)。解像度 2560 x 1440、さらに低解像度のフルスクリーンをサポートします。
- 選択可能な適応型同期オプション (AMD FreeSync または No Sync)、高リフレッシュレートおよび 5 ms の迅速な応答時間を備える Dell モニター。
- DisplayPort および HDMI を用いるデジタル接続。
- 1xUSB アップストリームポートおよび 2xUSB ダウンストリームポートが付属しています。
- プラグアンドプレイ機能 (コンピュータでサポートされている場合)。FreeSync 48 Hz ~ 75 Hz をサポートします。
- 簡単な設定と画面の最適化を行うためのオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- 取り外し可能なスタンドと VESA™ (ビデオエレクトロニクススタンダードアソシエーション) 100mm 取り付け穴により、柔軟な取り付けが可能。
- 省エネ機能により、Energy Star に準拠。
- セキュリティロックスロット。
- TCO 認定ディスプレイ。
- BFR/PVC 削減 (回路基板は、BFR/PVC を含まない積層板から作成されています)。
- ヒ素を含まないガラスと水銀を含まないパネル。
- 高いダイナミックコントラスト比 (8,000,000:1)。
- スリープモード時、0.3 W スタンバイ電源。
- Dell ディスプレイマネージャソフトウェア付属。
- エネルギーゲージにより、モニターが消費しているエネルギーレベルをリアルタイムで表示。
- ちらつき防止画面とブルーライトを最小限に抑える ComfortView 機能で目にとって心地よい環境を作ります。
- 組み込みスピーカー (5W)x2



機能とコントロールの識別

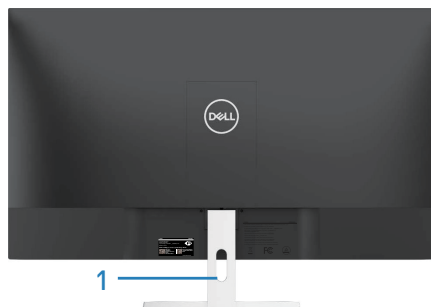
前面ビュー



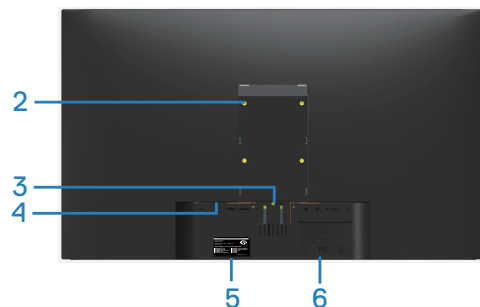
ラベル	説明	用途
1	機能ボタン	必要に応じて、OSDメニューにアクセスし、設定を変更します。（詳細については、 フロントパネルコントロールの使用 を参照してください）
2	電源オン/オフボタン	モニターをオンおよびオフに切り替えます。



背面ビュー



モニタースタンドを含む



モニタースタンドを含まない

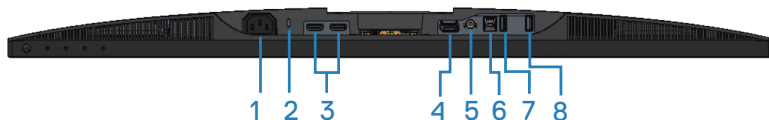
ラベル	説明	用途
1	ケーブル管理スロット	スロットを通して配線することで、ケーブルをまとめます。
2	VESA 取り付け穴（VESA カバーの後ろ）	VESA 取り付け穴（100 mm x 100 mm）。モニターを VESA 互換壁取り付けキットを通して、壁に取り付けるために使用します。
3	スタンドリリースボタン	モニターからスタンドを解除。
4	セキュリティロックスロット	セキュリティロックを使用してモニターを固定します（別売）。
5	規制ラベル（バーコードシリアル番号およびサービスタグラベルを含む）	規制承認を一覧表示。技術サポートを受けるために Dell に連絡する際に、このラベルを参照します。サービスタグは、Dell サポート技術者が、コンピューター内のハードウェアコンポーネントを特定し、保証情報にアクセスするためのユニークな英数字識別子です。
6	彫刻された規制情報	規制承認を一覧表示。



側面ビュー




モニタースタンドを取り付けていない状態の底面ビュー



モニタースタンドを取り付けていない状態の底面ビュー

ラベル	説明	用途
1	電源コネクタ	電源ケーブル（モニターに付属）を接続します。
2	セキュリティロックスロット	モニターの不正な動作を防止するため、セキュリティロック（別売）を使用して、モニターを固定します。
3	HDMI ポート	コンピューターを HDMI ケーブルを通して接続します。
4	DisplayPort 1.2	コンピューターを DisplayPort ケーブルを通して接続します。
5	オーディオライン出力ポート	外部アクティブスピーカーまたはサブウーファー（別売）に接続します。
6	USB アップストリームポート	コンピューターを USB ケーブルを通して接続します。



7	USB ダウンストリームポート	<p>ストレージデバイスおよびプリンターなどの USB 周辺装置を接続します。</p> <p> 注意：このポートを使用するには、USB ケーブル（モニターに同梱）をモニターの USB アップストリームからコンピューターに接続する必要があります。</p>
8	USB BC1.2 充電ポート	USB デバイスを充電するために接続します。



モニターの仕様

モデル	S3219D
スクリーンタイプ	アクティブマトリクス - TFT LCD
パネルタイプ	広角 VA
表示可能画像	
対角	812.80 mm (32 インチ)
水平、アクティブエリア	708.48 mm (27.89 インチ)
垂直、アクティブエリア	398.52 mm (15.69 インチ)
領域	2,823.43 cm ² (437.59 インチ ²)
リフレッシュレート (ネイティブ)	2560 x 1440 @ 60 Hz (HDMI/DP)
ピクセルピッチ	0.27675 mm
インチあたりのピクセル (PPI)	91
視野角	
水平	178° (標準値)
垂直	178° (標準値)
輝度	300 cd/m ² (標準値)
コントラスト比	3000:1 (標準値) 8,000,000 対 1 (動的コントラスト)
表面コーティング	硬度 3H による少ないかすみ
バックライト	LED エッジライト方式
応答時間	5 ms GTG
色深度	10 億 7000 万色
色域	sRGB 99%
Dell ディスプレイマネージャの互換性	はい
接続	2 x HDMI 1.4 ポート (2560 x 1440、60 Hz) 1 x DisplayPort 1.2 (2560 x 1440、60 Hz)
FreeSync	はい



ベゼルの幅（モニターの端からアクティブエリアまで）	14.0 mm（上） 13.9 mm（左/右） 17.1 mm（下）
セキュリティ	セキュリティロックスロット（ケーブルロックは別売りです）
調整可能	傾き（5°/11°）

解像度の仕様

モデル	S3219D
水平走査範囲	30 kHz から 114 kHz（自動）
垂直走査範囲	48 Hz から 75 Hz（自動）
最大プリセット解像度	2560 x 1440 @ 60 Hz（ネイティブ、10 ビット） 2560 x 1440 @ 75 Hz（最大、8 ビット）

ビデオのサポートモード


モデル	S3219D
ビデオ表示機能 (HDMI)	480p、576p、720p、1080p、1080i、QHD: 2560x1440



プリセットディスプレイモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VESA、 720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VESA、 640 x 480	31.5	59.9	25.2	-/-
VESA、 640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA、 800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA、 800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA、 1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA、 1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA、 1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA、 1280 x 768	47.8	59.9	79.5	-/+
VESA、 1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA、 1280 x 1024	79.9	75.0	135.0	+/+
VESA、 1600 x 1200	75.0	60.0	162.0	+/+
VESA、 1680 x 1050	65.3	60.0	146.3	-/+
VESA、 1920 x 1080	67.5	60.0	148.5	+/+
VESA、 1920 x 1200	74.6	59.9	193.3	-/+
VESA、 2048 x 1080	66.6	60.0	147.2	+/-
VESA、 2560 x 1440	88.8	60.0	241.5	+/-
VESA、 2560 x 1440	122.2	75.0	296.8	+/-

電氣的仕様

モデル	S3219D
ビデオ入力信号	HDMI (HDCP)、各差動線路毎に 600 mV、差動ペアあたり 100 オーム入力インピーダンス DisplayPort 1.2、各差動線路毎に 600 mV、差動ペアあたり 100 オーム入力インピーダンス
AC 入力電圧 / 周波数 / 電流	100 VAC ~ 240 VAC / 50 Hz または 60 Hz ± 3 Hz / 1.5 A  注意：AC 入力電流は 1.5 A にする必要があります (標準)。
突入電流	100 VAC ~ 240 VAC におけるコールドスタート時に損傷はありません



物理特性

モデル	S3219D
シグナルケーブルタイプ	デジタル：取り外し可能、HDMI、19 ピン
フロントフレームグロス (最小)	黒フレーム 85 グロス本体
寸法 (スタンド付き)	
高さ	523.2 mm (20.60 インチ)
幅	737.9 mm (29.05 インチ)
奥行き	197.7 mm (7.78 インチ)
寸法 (スタンドなし)	
高さ	436.3 mm (17.18 インチ)
幅	737.9 mm (29.05 インチ)
奥行き	47.3 mm (1.86 インチ)
スタンド寸法	
高さ	195.5 mm (7.70 インチ)
幅	257.3 mm (10.13 インチ)
奥行き	197.7 mm (7.78 インチ)
重量	
重量 (パッケージを含む)	14.34 kg (31.61 lb)
重量 (組み立てスタンドと ケーブルを含む)	10.13 kg (22.33 lb)
組み立てスタンドなしの 重量 (ケーブルなし)	7.65 kg (16.86 lb)
組み立てスタンドの重量	2.12 kg (4.67 lb)



環境特性

モデル	S3219D
温度	
運転時	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)
非運転時	<ul style="list-style-type: none">• 保管時：-20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)• 輸送時：-20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)
湿度	
運転時	10% ~ 80% (結露しない)
非運転時	<ul style="list-style-type: none">• 保管 5% ~ 90% (非結露)• 出荷 5% ~ 90% (非結露)
高度	
運転時 (最大)	5,000 m (16,400 ft)
非運転時 (最大)	12,192 m (40,000 ft)
熱出力	<ul style="list-style-type: none">• 273.04 BTU/時 (最大)• 136.52 BTU/時 (標準)



電源管理モード

お使いのコンピューターに VESA の DPM 準拠グラフィックカードまたはソフトウェアがインストールされている場合、モニター未使用中には、自動的に消費電源を低減します。これは電源セーブモードです*。コンピューターがキーボード、マウス、その他の入力デバイスからの入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は消費電力とこの自動省電力機能の信号を示しています。

* OFF モードのゼロ電力消費は、モニターから電源ケーブルを切断した場合のみ達成できます。

VESA モード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源ランプ	電力消費
通常動作	有効	有効	有効	白	80 W (最大) 40 W (標準)
アクティブオフモード	無効	無効	空白	白 (淡い点灯)	0.3W 以下
スイッチオフ	-	-	-	オフ	0.3W 以下

Energy Star	電力消費
P_{ON}	35 W
E_{TEC}	109 Kwh

注意：

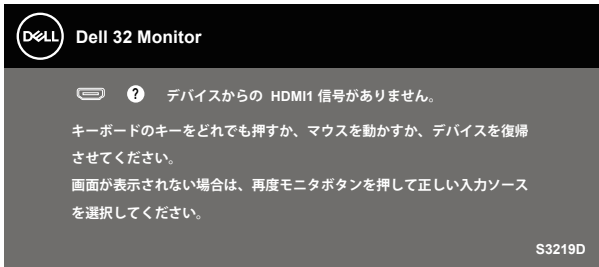
P_{ON} ：Energy Star 7.0 版に定義されているオンモード時の電力消費。

E_{TEC} ：Energy Star 7.0 版に定義されている合計エネルギー消費 (KWh 単位)。

本書は情報提供のみを目的としており、実験室での性能を提示しています。注文されたソフトウェア、コンポーネント、周辺機器によっては製品の性能が変わることがあります。そのような情報を更新する義務は製品にありません。そのため、電気的な許容範囲またはそれ以外について意志決定を行うとき、本書の情報に依存しないでください。精度と完全性については、明示的にも暗示的にも何の保証もありません。

OSDは、通常動作モードでのみ機能します。アクティブオフモードで任意のボタンを押すと、次のいずれかのメッセージが表示されます。





OSDにアクセスするには、コンピューターとモニターをアクティブにします。

 **注意：このモニターはENERGY STAR認定です。**



プラグアンドプレイ機能



任意のプラグアンドプレイ互換システムに、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイデータチャンネル（DDC）プロトコルを使用して、コンピューターシステムに拡張ディスプレイ識別データ（EDID）を自動的に提供するため、システムによる自己設定およびモニター設定の最適化が可能です。ほとんどのモニターインストールは自動で行われます。必要に応じて異なる設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、[モニターの操作](#)を参照してください。

LCDモニター品質とピクセルポリシー

LCDモニターの製造プロセスにおいて、いくつかのピクセルが特定の状態に固定されることはよくあります。これらの固定ピクセルは見つけにくく、表示品質や使い勝手に影響しません。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト www.dell.com/support/monitors を参照してください。

お手入れのガイドライン

モニターの清掃

-  **危険：モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いてください。**
-  **警告：モニターを清掃する前に、安全上の注意を読んで、これに従ってください。**

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- 画面を清掃するには、柔らかい清潔な布を水でわずかに湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用してください。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないでください。
- モニターの清掃には、軽く湿らせた布を使用します。乳状のフィルムがモニターの表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないでください。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いてください。
- モニターは注意して取り扱ってください。黒色のモニターは引っ掻くと白い擦り傷が残ります。
- モニターの画像品質を最高の状態に維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切ってください。



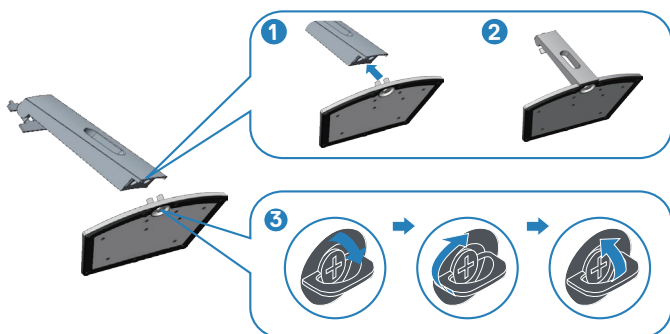
モニターの設定

台を取り付ける

- 注意：工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。
- 注意：次の手順はモニターに付属のスタンドに適用されます。サードパーティ製スタンドを接続する場合は、そのスタンドに付属の説明書を参照してください。

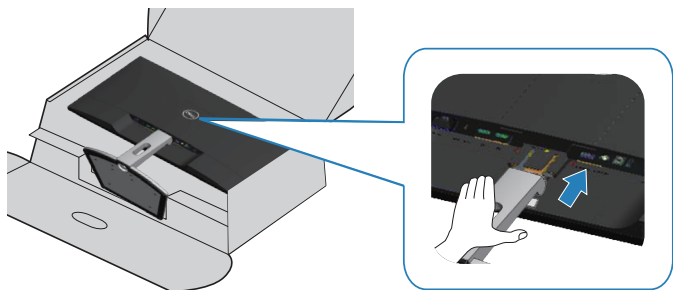
モニタースタンドを取り付けるには：

1. カートンのフラップ上の指示に従い、固定する上部クッションからスタンドを取り外します。
2. スタンドライザーをスタンドベースに接続し、次に、スタンドベースのネジを締めます。



3. スタンドライザーブラケットをモニターの背面の溝に整列させます。
4. スタンドアセンブリが所定の位置にはめ込まれるまでスライドさせます。





5. モニターを真っ直ぐに置きます。



モニターの接続

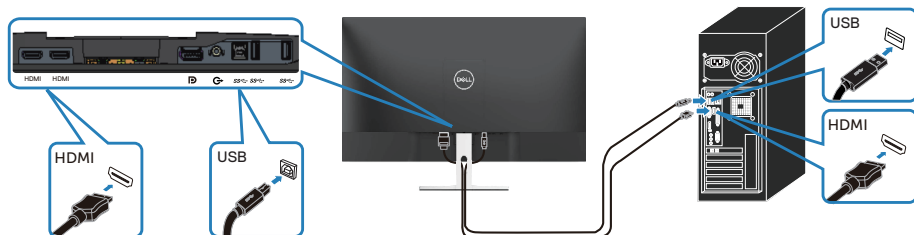
⚠ 危険：このセクションの手順を実施する前に、**安全上の注意**に従ってください。

📎 注意：すべてのケーブルを同時にコンピューターに接続しないでください。ケーブルをモニターに接続する前に、ケーブル管理スロットに通すことをお勧めします。

モニターをコンピューターに接続するには：

1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを切断します。
2. HDMIまたはDisplayPortケーブルをモニターからコンピューターに接続します。

HDMI 1.4およびUSB 3.0ケーブルの接続



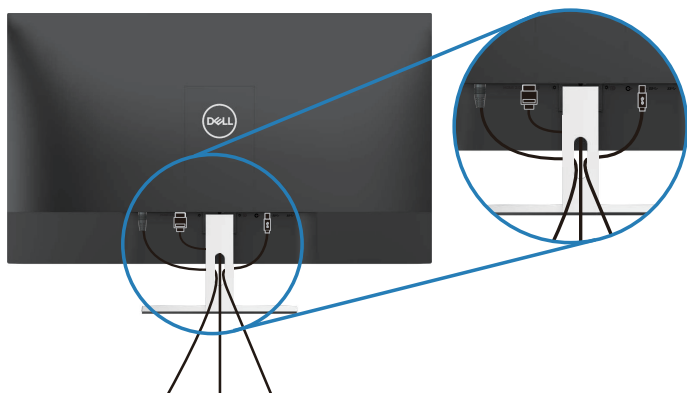
1. アップストリームUSB 3.0ポート（モニター付属のケーブル）をコンピューターの適切なUSB 3.0ポートに接続します。（詳細は[モニタースタンドを取り付けていない状態の底面ビュー](#)を参照してください）。
2. USB 3.0周辺機器をモニターのダウンストリームUSB 3.0ポートに接続します。
3. コンピューターとモニターの電源ケーブルをコンセントに差し込みます。

DP 1.2ケーブル（別売りの）の接続



ケーブルを整理する

ケーブル管理スロットを使って、モニターに接続したケーブルを配線します。



台を取り外す

- 注意：スタンドを取り外している間に画面に傷が付かないように、モニターを柔らかい、きれいな面に置いていることを確認してください。
- 注意：次の手順はモニターに付属のスタンドにのみ適用されます。サードパーティ製スタンドを接続する場合は、そのスタンドに付属の説明書を参照してください。

スタンドを取り外すには：

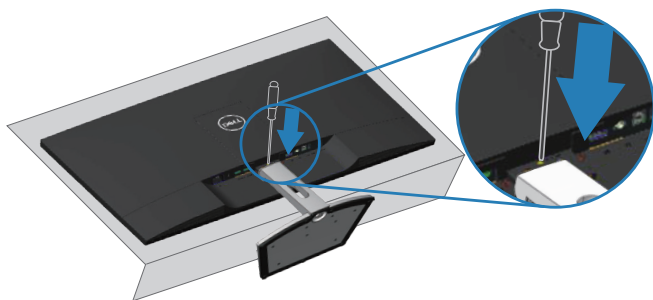
1. モニターを机に沿って柔らかい布またはクッションの上に置きます。



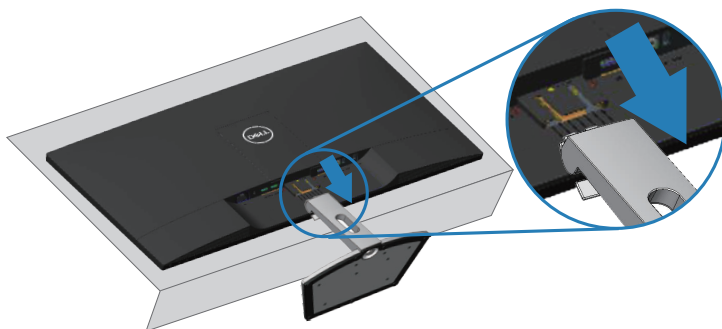
2. スランドを下向きに傾けて、リリースボタンにアクセスします。



3. 長いドライバーを使って、リリースボタンを押します。



4. リリースボタンを押しながら、スタンドを引き出します。



壁取り付け(オプション)

VESA 互換の台取り付けキットに付属する指示を参照してください(ネジ寸法: M4 x 10 mm)。

1. モニターパネルを、柔らかい布またはクッションを敷いた安定した平らなテーブルの上に置きます。
2. 台を取り外します。
3. VESA カバーを取り外します。



4. ドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している 4 つのねじを外します。
5. 壁取り付けキットから LCD に取り付けブラケットを取り付けます。
6. 台取り付けキットに付属する取扱説明書に従って、壁に LCD を取り付けます。



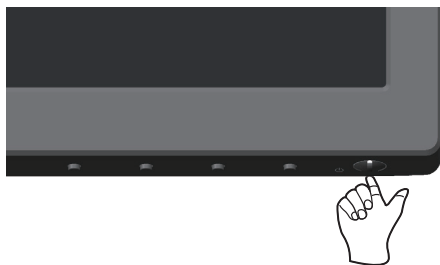
注意： 30.32 kg の最小重量 / 荷重負担能力のある、UL 規格認定取得済みの壁取り付けブラケットのみを使用してください。



モニター の 操作

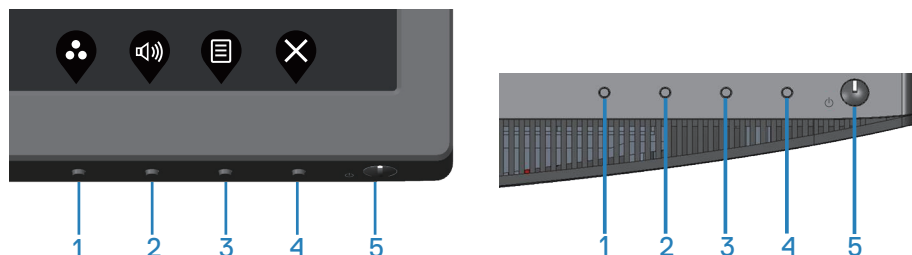
モニター の 電源 を オン に する

モニター の 電源 を 入れる には ！ ボタン を 押 します 。








フロントパネルコントロールの使用

表示されている画像を調整するには、モニターの下端にあるコントロールボタンを使用します。



コントロールボタン

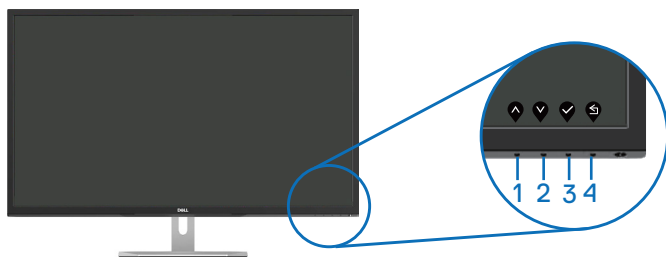
以下の表は、コントロールボタンについてまとめたものです。

コントロールボタン	説明
1  プリセットモード	プリセットモードの一覧から選ぶには、このボタンを使用します。
2  入力信号	このボタンを使用し、音量を調整します。最小は 0 (-) です。最大は 100 (+) です。
3  メニュー	メニューボタンを使用して、オンスクリーンディスプレイ (OSD) を起動し、OSD メニューを選択します。 OSD メニューにアクセス を参照してください。
4  終了	OSD メインメニューを終了する、または、OSD メインメニューに戻ります。
5  電源オン/オフボタン (電源スタータスライトあり)	電源ボタンを使用して、モニターの電源のオン/オフを切り替えます。 白いライトが点灯しているときには、モニターがオンで完全に機能していることを示しています。白いライトの点滅は、省電力モードに入っていることを示しています。






OSDコントロール

画像の設定を調整するには、モニターの下部にあるボタンを使用します。




コントロールボタン 説明


1	 上	メニューで値を増やしたり、上に移動したりするには、 上 ボタンを使用します。
2	 下	メニューで値を減らしたり、下に移動したりするには、 下 ボタンを使用します。
3	 OK	メニューで選択を確定するには、 OK ボタンを使用します。
4	 戻る	前のメニューに戻るには、 戻る ボタンを使用します。



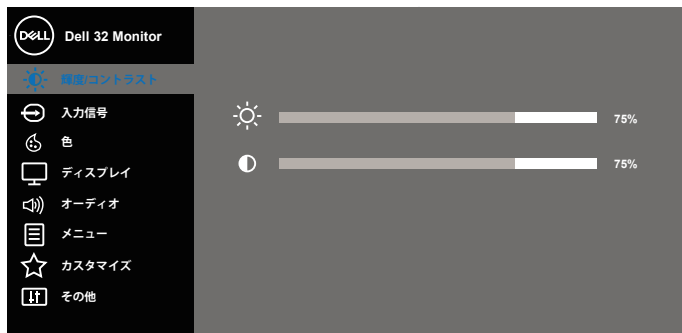
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用










OSD メニューにアクセス

 **注意：**別のメニューに移動するか、OSD メニューを終了するか、OSD メニューが自動的に閉じられると、それまでの変更内容が自動的に保存されます。


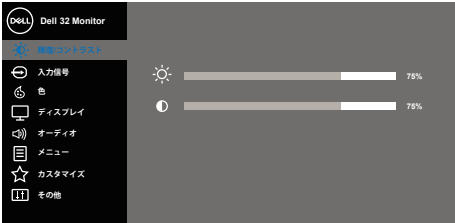




1. OSD メインメニューを表示するには、 ボタンを押します。

HDMI 入力用のメインメニュー



2.  と  ボタンを押して、設定オプション間を移動します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。モニターで利用できるすべてのオプションについては、次の表を参照してください。
3.  ボタンを一度押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。
4.  と  ボタンを押して、目的のパラメーターを選択します。
5.  を押し、メニューのインジケーターに従って  ボタンと  ボタンを使い変更を行います。
6.  ボタンを選択してメインメニューに戻ります。



アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	輝度/コントラスト	<p>このメニューを使用して、輝度/コントラスト設定を制御します。</p> 
	輝度	<p>輝度は、バックライトの輝度を調整します。</p> <p>輝度を上げるには  ボタンを押します。輝度を下げるには  ボタンを押します（最小 0/ 最大 100）。</p> <p>注意：動的コントラストがオンになっているときには、手で輝度を調整することはできません。</p>
	コントラスト	<p>まず、輝度を調整し、それでも調整が必要な場合のみコントラストを調整します。</p> <p> ボタンを押してコントラストを上げ、 ボタンを押してコントラストを下げます（最小 0/ 最大 100）。</p> <p>コントラスト機能は、モニターの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。</p>



	<p>入力信号</p> <p>モニターに接続された異なるビデオ信号間を選択するには、入力信号メニューを使用します。</p> 
<p>DP</p>	<p>DPコネクタを使用している場合は、DP入力を選択します。▼を押して、DP入力信号を選択します。</p>
<p>HDMI 1</p>	<p>HDMI 1コネクタを使用している場合は、HDMI 1入力を選択します。▼を押して、HDMI 1入力ソースを選択します。</p>
<p>HDMI 2</p>	<p>HDMI 2コネクタを使用している場合は、HDMI 2入力を選択します。▼を押して、HDMI 2入力ソースを選択します。</p>
<p>自動選択</p>	<p>利用可能な入力信号をスキャンするには自動選択を選択します。</p>
<p>入力信号のリセット</p>	<p>デフォルトの入力信号に戻すには、このオプションを選択します。</p>





色

色を使って色設定モードを調整します。



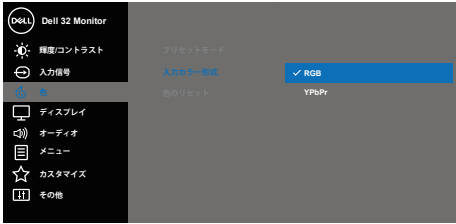
プリセットモード

プリセットモードを選択しているときは、リストから、標準、ComfortView、ムービー、ゲーム、暖色、寒色またはユーザーカラーを選択することができます。

- **標準**：モニターのデフォルトカラー設定を読み込みます。これはデフォルトのプリセットモードです。
- **ComfortView**：画面から放射される青色光レベルを低減し、目のために、より快適に閲覧できるようします。
- **ムービー**：ムービーに適したカラー設定を読み込みます。
- **ゲーム**：ほとんどのゲームアプリケーションに適したカラー設定を読み込みます。
- **暖色**：色温度を上げます。画面は赤 / 黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。
- **寒色**：色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示になります。
- **ユーザーカラー**：手動でカラー設定を調整することができます。

▲ボタンと▼ボタンを押して3つの色（R、G、B）値を調整し、独自のプリセット色モードを作成します。



<p>入力カラー形式</p>	<p>ビデオ入力モードを以下に設定可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● RGB: モニターが HDMI ケーブルを使用してコンピューターや DVD プレイヤーと接続されている場合にこのオプションを選択します。 ● YPbPr: お使いの DVD プレイヤーが YPbPr 出力のみをサポートしている場合にこのオプションを選択します。  <p style="text-align: right;"> ▲ ▼ ✓ 🔄 </p>
<p>色相</p>	<p>この機能を使用して、ビデオ画像の色を緑または紫に変えることができます。これは、望ましいフレッシュな色調を調整するために使用されます。▲ または ▼ を使用して、色合いを 0～100 の範囲で調整します。</p> <p>▲ を押すと、ビデオ画像の緑の影が増加します。</p> <p>▼ を押すと、ビデオ画像の紫の影が増加します。</p> <p>注意: 色相の調整は、ムービーまたはゲームのプリセットモードを選択している場合にのみ使用できます。</p>
<p>彩度</p>	<p>この機能を使用して、ビデオ画像の色の彩度を調整できます。▲ または ▼ を使用して、彩度を 0～100 の範囲で調整します。</p> <p>▲ を使用して、ビデオ画像のモノクロの外見を増加します。</p> <p>▼ を使用して、ビデオ画像のカラーの外見を増加します。</p> <p>注意: 彩度の調整は、ムービーまたはゲームのプリセットモードを選択している場合にのみ使用できます。</p>
<p>色のリセット</p>	<p>モニターの色設定を工場出荷時の設定にリセットします。</p>



	ディスプレイ	ディスプレイを使用して画像を調整します。  
	アスペクト比	画像の比率をワイド 16:9、自動サイズ変更、4:3 または 5:4 に調整します。
	シャープネス	これは画像をシャープまたはソフトにする機能です。  または  を使用して、シャープネスを 0～100 の範囲で調整します。
	動的コントラスト	コントラストレベルを高めて、よりシャープで鮮明な画質に仕上げます。  ボタンを押して、動的コントラストをオンまたはオフに切り替えます。 注意： 動的コントラストはゲーム またはムービーのプリセットモードを選択したときにより高いコントラストを実現します。
	応答時間	通常または高速から選択できます。
	画面のリセット	このオプションを選択し、デフォルトのディスプレイ設定に戻します。



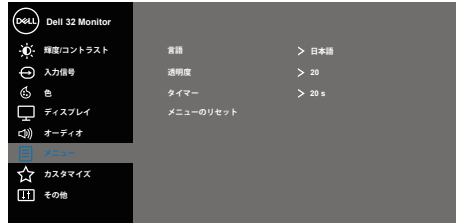
	オーディオ	
	音量	このボタンを使用し、音量を調整します。最小は 0 (-) です。最大は 100 (+) です。
	スピーカー	スピーカー機能をオンまたはオフに切り替えます。
	MaxxAudio	MaxxAudio は、高度なオーディオ強化ツールです。この項目は、MaxxAudio をオン/オフするために使用される操作を定義します。
	オーディオのリセット	このオプションを選択し、デフォルトのオーディオ設定に戻します。





メニュー

OSD の言語、画面にメニューが表示される時間など、OSD 設定を調整するにはこのオプションを選択します。



言語

言語オプションを使用して、OSD ディスプレイを 8 つの言語 (English、Español、Français、Deutsch、Português (Brasil)、Русский、简体中文、日本語) のいずれかに設定します。

透明度

このオプションを選択し、 または ボタンを押して、メニューの透明度 (0 ~ 100) を変更します。

タイマー

OSD 保持時間：ボタンを最後に押してから OSD が有効になっている時間の長さを設定します。
 または を使用してスライダーを 5 ~ 60 秒まで、1 秒刻みで調整します。

メニューのリセット

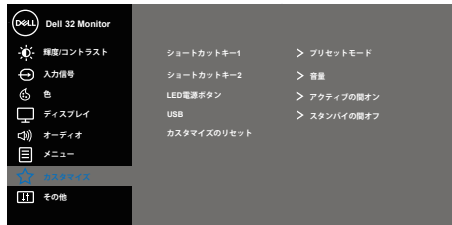
すべての OSD 設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。





カスタマイズ

ショートカットキー1、ショートカットキー2、LED電源ボタンまたはカスタマイズのリセット、プリセットモードまたは音量の中から機能を選択し、ショートカットとして設定することができます。



ショートカットキー1

ユーザーは、プリセットモード、輝度/コントラスト、入力信号、アスペクト比、音量のいずれかを選択し、ショートカットキー1に設定することができます。

ショートカットキー2

ユーザーは、プリセットモード、輝度/コントラスト、入力信号、アスペクト比、音量のいずれかを選択し、ショートカットキー2に設定することができます。

LED電源ボタン

電源LEDランプをアクティブの間オンに、またはエネルギーを節約するためにアクティブの間オフに設定します。

USB

USBのスタンバイの間オン/スタンバイの間オフを設定してエネルギーを節約します。

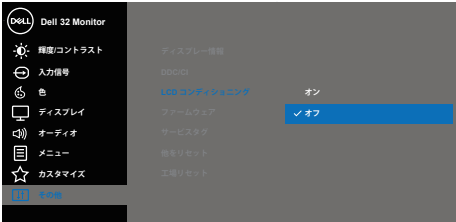
カスタマイズのリセット


ショートカットキーをリセットし、デフォルト設定に戻すことができます。



	<p>その他</p>	 <p style="text-align: right;">     </p>
	<p>ディスプレイ情報</p>	<p>ディスプレイに関する情報を表示する場合に押します。</p>  <p style="text-align: right;">     </p>
	<p>DDC/CI</p>	<p>DDC/CI（ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス）により、コンピューターのソフトウェアを介してモニターのパラメーター（輝度、色バランスなど）を調整できます。</p> <p>オフを選択することで、この機能を無効にできます。この機能をオンにすることで、ユーザー体験を最大限に高め、モニターのパフォーマンスを最適にすることができます。</p>  <p style="text-align: right;">     </p>



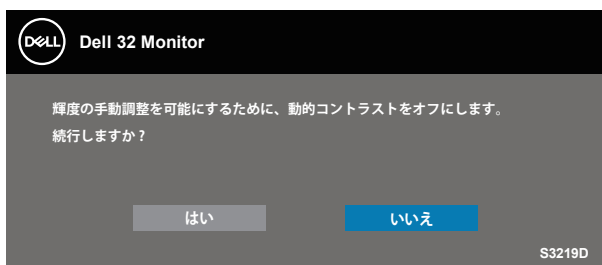
LCD コンディショニング	<p>この機能により、残像の軽微な問題を低減することができます。残像の程度によっては、プログラムが実行されるまでに少し時間がかかることがあります。LCD コンディショニングを開始するには、オフを選択します。</p>  <p>The screenshot shows the 'Dell 32 Monitor' OSD menu. The 'LCD コンディショニング' (LCD Conditioning) option is highlighted in blue, and its status is 'オフ' (Off). Other menu items include '輝度/コントラスト', '入力信号', 'ディスプレイ', 'オーディオ', 'メニュー', and 'カスタマイズ'.</p>
ファームウェア	<p>ディスプレイに関するファームウェアのバージョンを表示します。</p>
サービスタグ	<p>ディスプレイのサービスタグ番号を表示します。</p>
他をリセット	<p>その他の設定メニューですべての設定を初期値に戻します。</p>
工場リセット	<p>すべての設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。</p>

 **注意：**このモニターには自動的に輝度を調整して LED の経年変化を補正する機能が内蔵されています。

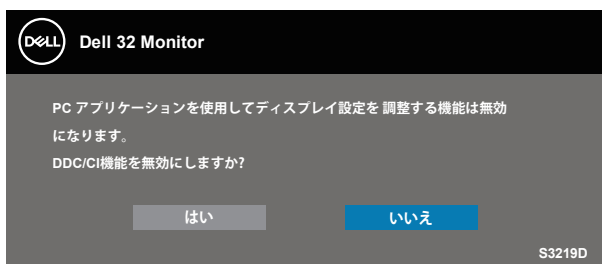


OSD 警告メッセージ

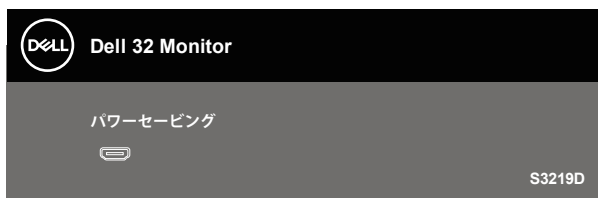
動的コントラスト機能が有効化されている場合（ゲームまたはムービーなどのプリセットモード）、手動輝度調整は無効になります。



DDC/CI 機能を無効にする前に、次のメッセージが表示されます。



モニターが省電力モードに入る際には、次のメッセージが表示されます。



HDMI ケーブルが接続されていない場合、下の画像のようなフローティングダイアログボックスが表示されます。この状態が続くと、モニターは4分後に省電力モードに入ります。



DP ケーブルが接続されていない場合、下の画像のようなフローティングダイアログボックスが表示されます。この状態が続くと、モニターは4分後に省電力モードに入ります。



詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。



モニターの設定

最大解像度の設定

モニターを最大解像度に設定するには：

Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10の場合：

1. Windows 8とWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**Screen Resolution（画面解像度）**をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、**2560 x 1440**を選択します。
4. **OK**をクリックします。

オプションとして**2560 x 1440**が表示されない場合、グラフィックドライバーを更新する必要があります。お使いのコンピューターによって、次の手順のいずれかを完了します。

Dellデスクトップまたはポータブルコンピューターをお使いの場合：


- ・ www.dell.com/supportに進み、コンピューターのサービスタグを入力し、グラフィックスカード用の最新ドライバーをダウンロードします。

Dell以外のコンピューター（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

- ・ お使いのコンピューターのサポートサイトに行き、最新のグラフィックドライバーをダウンロードします。
- ・ お使いのグラフィックカードのWebサイトに行き、最新のグラフィックドライバーをダウンロードします。

インターネットに繋がったDellデスクトップ、またはDellポータブルコンピューターを使用している場合

1. www.dell.com/supportにアクセスし、サービスタグを入力して、グラフィックカード用の最新ドライバーをダウンロードします。
2. グラフィックアダプター用ドライバーをインストールした後、解像度を再び**2560 x 1440**に設定してみてください。

 **注意：解像度を2560 x 1440に設定できない場合、Dellに連絡し、これらの解像度をサポートするグラフィックアダプターについてお尋ねください。**



Dell製以外のデスクトップ、ポータブルコンピューター、グラフィックカードをご使用の場合

Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10の場合：

1. Windows 8とWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**Personalization（個人用設定）** をクリックします。
3. **Change Display Settings（ディスプレイ設定の変更）** をクリックします。
4. **Advanced Settings（詳細設定）** をクリックします。
5. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します（例：NVIDIA、ATI、Intelなど）。
6. グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバーを見つけます（例えば、www.ATI.comまたはwww.AMD.com）。
7. グラフィックアダプター用ドライバーをインストールした後、解像度を再び**2560 x 1440**に設定してみてください。



傾斜の使用

注意：工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。



トラブルシューティング

⚠ 危険：このセクションの手順を実施する前に、安全上の注意に従ってください。

セルフテスト

モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行してください。

1. コンピューターとモニターの両方の電源を切ります。
2. モニターからすべてのビデオケーブルを取り外します。ケーブルを外すことで、コンピューターがこのセルフテストに関わらなくなります。
3. モニターの電源を入れます。

モニターが正しく機能している場合、信号がないことが検出され、次のいずれかのメッセージが表示されます。セルフテストモードの間、電源LEDは白のまま点灯します。



📌 注意：このボックスは、通常のシステム操作時にも、ビデオケーブルが切断または破損した場合に表示されます。

4. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの電源を入れます。

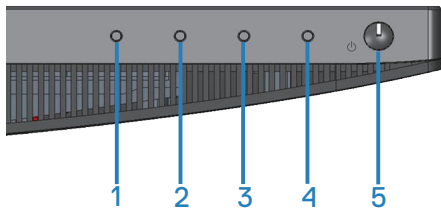
ケーブルを再接続してもモニターに何も映らなければ、ビデオコントローラーとコンピューターを確認してください。



ビルトイン診断

モニターにはビルトイン診断ツールがあり、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定するために役立ちます。

注意：ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができます。



ビルトイン診断を実行するには：

1. 画面が汚れていないことを確認します（画面の表面に埃がないこと）。
2. コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
3. ボタン1を5秒間押したままにします。灰色の画面が表示されます。
4. 注意して画面の異常を調べます。
5. モニターの下部にあるボタン1をもう一度押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか調べます。
7. ステップ5と6を繰り返し、緑、青、黒、白、テキスト画面で表示を調査します。

テキスト画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度ボタン1を押します。

ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べてください。



共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	可能な解決策
ビデオなし / 電源 LED がオフ	<ul style="list-style-type: none">• モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。• 他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。• 電源ボタンが押されていることを確認します。• 入力信号メニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。
ビデオなし / 電源 LED がオン	<ul style="list-style-type: none">• OSD を利用し、輝度とコントラストコントロールを上げます。• モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。• ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。• ビルトイン診断を実行します。• 入力信号メニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。
焦点がおかしい	<ul style="list-style-type: none">• ビデオ延長ケーブルを取り除きます。• モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。• ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。
揺れ / 不安定なビデオ	<ul style="list-style-type: none">• モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。• 環境要因をチェックします。• モニターを移動させ、別の部屋でテストします。
ピクセル抜け	<ul style="list-style-type: none">• 電源を入れ直します。• 常にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーで発生することがある普通の欠陥です。• Dell モニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dell サポートサイト： www.dell.com/support/monitors を参照してください。



常時点灯ピクセル	<ul style="list-style-type: none"> 電源を入れ直します。 常にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジーで発生することがある普通の欠陥です。 Dell モニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dell サポートサイト： www.dell.com/support/monitors を参照してください。
輝度の問題	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします（工場リセット）。 OSD で輝度とコントラストコントロールを調整します。
幾何学的歪み	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします（工場リセット）。 OSD で水平方向と垂直方向のコントロールを調整します。
水平 / 垂直ライン	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします（工場リセット）。 モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの線がセルフテストモードでも存在するかどうか確かめます。 ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 ビルトイン診断を実行します。
同期の問題	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします（工場リセット）。 モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの乱れた画面がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。 ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 コンピューターをセーフモードで再起動します。
安全関連の問題	<ul style="list-style-type: none"> どんな問題解決手段も実行してはいけません。 Dell にすぐにご連絡ください。



断続的な問題

- モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。
- モニターを工場出荷時設定にリセットします (**工場リセット**)。
- モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。

色が出ない

- モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。
- モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。
- ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。

色がおかしい

- アプリケーションに応じて、**Color Settings (色設定)** OSD の **Color Settings Mode (色設定モード)** を **Graphics (グラフィックス)** または **Video (ビデオ)** に変更します。
- **色設定 OSD** で異なる **プリセットモード** を試します。**色設定 OSD** で、**ユーザーカラーの赤 / 緑 / 青値** を調整します。
- **色設定 OSD** で、**入力カラー形式** を **RGB** または **YPbPr** に変更します。
- **ビルトイン診断** を実行します。

静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像

- 電源管理機能を使用して、使用しないときはモニターを常に切るようにします (詳細については **電源管理モード** を参照してください)。
- または、動的に変化するスクリーンセーバーを使用してください。

ビデオのゴースト発生またはオーバーシュート

- **ディスプレイ OSD** の **応答時間** を利用目的に合わせて **高速** または **通常** に変更します。
-



製品固有の問題

固有の症状	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	<ul style="list-style-type: none">• ディスプレイ設定 OSD で、アスペクト比設定を確認します。• モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。
パネルの下部にあるボタンを使用してモニターを調整できない	<ul style="list-style-type: none">• モニターの電源を切り、電源コードを抜き、もう一度差し、モニターの電源を入れます。• OSD メニューがロックされているかどうか確認します。ロックされている場合、メニューボタンを 10 秒間押し、ロックを解除します。(詳細については、ロックを参照してください。)
ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし	<ul style="list-style-type: none">• 信号ソースを確認します。マウスを動かすかキーボードのいずれかのキーを押して、コンピューターが待機またはスリープモードにないかを確認します。• ビデオケーブルが正しく差し込まれているかどうかを確認してください。必要に応じて、ビデオケーブルを差し込み直してください。• コンピューターまたはビデオプレイヤーをリセットします。
画像が全画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none">• DVD の異なるビデオ形式 (アスペクト比) のため、モニターは全画面表示しません。• ビルトイン診断を実行します。



付録

安全上の注意

⚠ 危険：この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がることがあります。

安全上の注意については、**安全、環境、規制情報 (SERI)** を参照してください。

FCC通知(米国のみ)およびその他の規制情報

FCC通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンスWebサイト www.dell.com/regulatory_compliance を参照してください。

Dellに連絡

米国内のお客様は、**800-WWW-DELL (800-999-3355)** にお電話ください。

✍ 注意：有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入送り状、荷造伝票、請求書、Dell製品カタログに掲載されています。

Dellでは複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。オンラインのモニターサポートコンテンツを入手するには、以下の手順に従います。

1. www.dell.com/support/monitors をご覧ください。

販売、技術サービス、顧客サービスについてDellに連絡する場合は、下記にお問い合わせください。

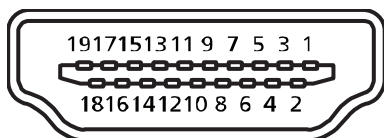
1. www.dell.com/support をご覧ください。
2. ページの一番下の**Choose A Country/Region (国/地域の選択)** ドロップダウンメニューから、お住まいの国または地域を確認します。
3. ページの左側にある**Contact Us (お問い合わせ)** をクリックします。
4. 適切なサービスまたはサポートリンクを必要に応じて選択します。
5. 希望するDellへの連絡方法を選択します。

⚠ 危険：ベゼルに光沢のあるディスプレイの場合、周囲の光やきらきらした表面の光をベゼルが反射し、妨げになる可能性があるため、ディスプレイの交換を検討してください。



ピン割り当て

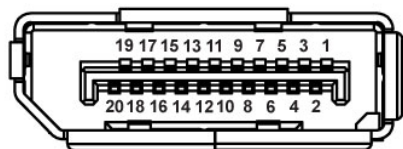
HDMIコネクタ



ピン番号	19ピン側面信号ケーブルのモニター側
1	TMDS Data2+
2	TMDS Data2 Shield
3	TMDS Data2-
4	TMDS Data1+
5	TMDS Data1 Shield
6	TMDS Data1-
7	TMDS Data0+
8	TMDS Data0 Shield
9	TMDS Data0-
10	TMDS Clock+
11	TMDS Clock Shield
12	TMDS Clock-
13	CEC
14	未使用（デバイスに無接続）
15	SCL
16	SDA
17	DDC/CEC接地
18	+5V電源
19	ホットプラグ検出



DPコネクタ



ピン番号	接続された信号ケーブルの20ピン側
1	ML0 (p)
2	GND
3	ML0 (n)
4	ML1 (p)
5	GND
6	ML1 (n)
7	ML2 (p)
8	GND
9	ML2 (n)
10	ML3 (p)
11	GND
12	ML3 (n)
13	GND
14	GND
15	AUX (p)
16	GND
17	AUX (n)
18	GND
19	Re-PWR
20	+3.3 V DP_PWR



ユニバーサルシリアルバス (USB) インターフェイス

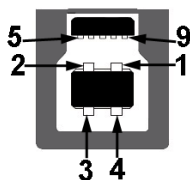
このセクションでは、モニターで使用できるUSBポートについて説明します。

注意：このモニターは、超高速USB 3.0および高速USB 2.0互換です。

転送速度	データ率	電力消費*
超高速	5 Gbps	4.5 W (最大、各ポート)
高速	480 Mbps	4.5 W (最大、各ポート)
全速度	12 Mbps	4.5 W (最大、各ポート)

転送速度	データ率	電力消費*
高速	480 Mbps	2.5 W (最大、各ポート)
全速度	12 Mbps	2.5 W (最大、各ポート)
低速	1.5 Mbps	2.5 W (最大、各ポート)

USB 3.0アップストリームコネクタ



ピン番号	コネクタの9ピン側
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSTX-
6	SSTX+
7	GND
8	SSRX-
9	SSRX+



USB 3.0ダウンストリームコネクタ



ピン番号	コネクタの9ピン側
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSRX-
6	SSRX+
7	GND
8	SSTX-
9	SSTX+

